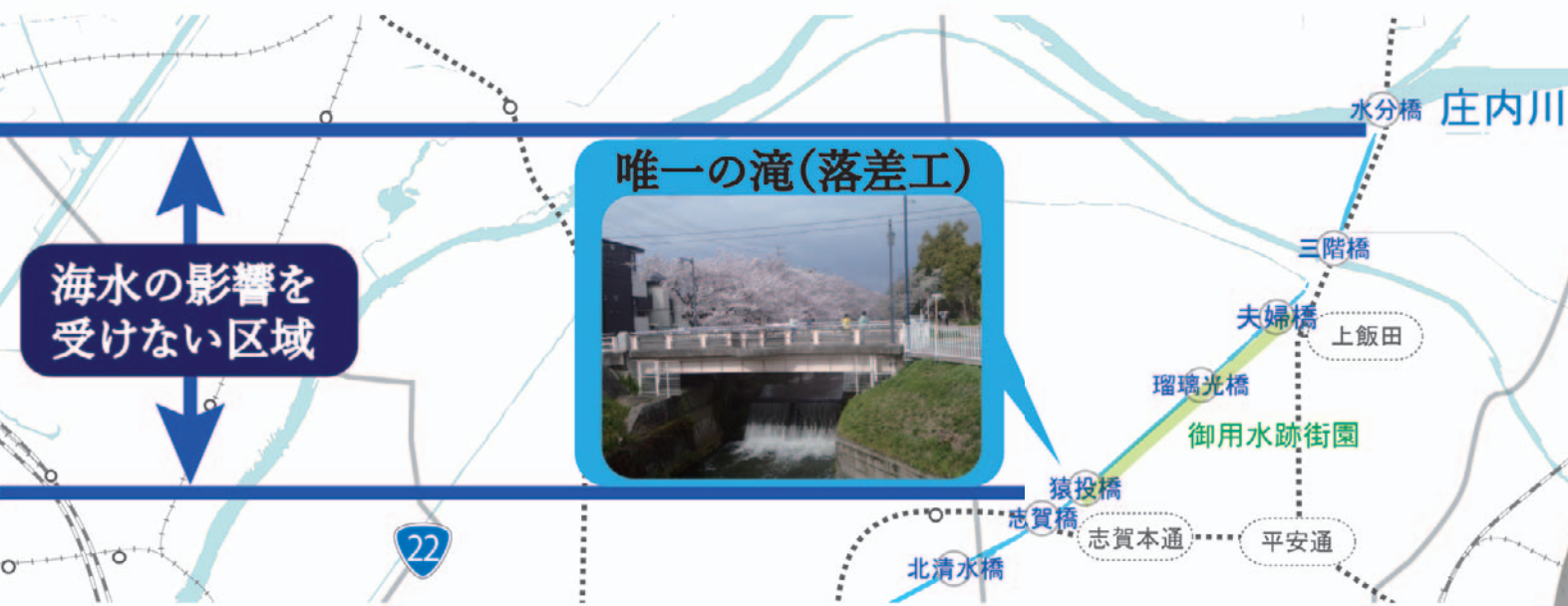


上流域の生物①



ドジョウで～す。
 ここは、庄内川の水が多くて、海水が来ないから、淡水の仲間がいろいろ暮らしているんだよ。

ご近所さん達を紹介するね～



| | | |
|------|------------|--------------|
| | | |
| 外来生物 | 生態系被害防止外来種 | 東山動植物園にて展示あり |

アブラハヤ

純淡水魚 藻や昆虫を食べる雑食性。山間部では釣りや食用にされることもあった。

オイカワ

純淡水魚 藻や昆虫を食べる雑食性。繁殖期の雄は赤や青緑に、美しく色づく。

オオクチバス

北米原産 元は食用・釣りで持ち込まれた。他の魚を食べるので生態系に影響を及ぼす。

カダヤシ

北米原産 メダカと違い尾びれが角張っていない。汚れや塩分にも強く上流から下流まで全域に生息する。

カマツカ

純淡水魚 口が長くとがっていて、素っ頓狂な顔立ち。川底で暮らしている。

カムルチー (ライギョ)

純淡水魚 動物食性 アジア大陸原産魚やエビ類を食べ、生態系に影響を及ぼす。空気呼吸もできる。

カワヨシノボリ

純淡水魚 付着藻類や小型の水生昆虫を食べる雑食性。ハゼの仲間だが、海への回遊性はない。

ギンブナ

純淡水魚 雑食性 ギンブナは雄がいけないと言われ、雌だけで増えることができる。

コイ

純淡水魚 昔、日本に持ち込まれた外来種。雑食性で大食漢。60cmを超える大物も泳いでいる。

コウライモロコ

純淡水魚 雑食性。コウライの名があるが、外来種ではない。佃煮などで食用にする地域もある。

スゴモロコ

純淡水魚 雑食性。元々は、琵琶湖淀川水系にしかいなかったが、国内移殖で広がった。